

須磨区・東灘区社保協が総会 こども病院移転問題などが焦点に

神戸支部も加盟する市内各区の社会保障推進協議会(社保協)が総会を開催し、社会保障拡充の運動を地域から盛り上げていくため、熱心な学習や交流が行われている。7月に行われた須磨区や東灘区社保協の総会では、県、市の重要な課題として、県立こども病院移転問題も取り上げられ、運動を進めるための学習と意見交換が行われた。総会の様子を紹介する。

こども病院移転計画撤回を —須磨区社保協

須磨区社保協は、7月22日に須磨区役所多目的会議室で第9回総会を開催。8団体25人が参加した。役員選出では代表幹事に加藤擁一協会副理事長を再任した。

学習会では「県立こども病院移転問題について」をテーマに加藤擁一先生が報告。移転計画が判明した昨年6月からの主な経過と、防災対策が万全でないことや、総合周産期医療センターの集中、県民に移転計画が知らせないままのパブリックコメント実施など、数々の問題点を指摘した。

参加者からは「医療団体だけの運動でとどまらず、県民の運動へ発展させよう」と呼びかけがあった。須磨区でも10月末の県議会に向けて、地元区民の声として、ポートアイランドへの移転計画撤回と、周産期医療拡充を求める署名活動と街頭宣伝行動に取り組む。



加藤擁一先生がこども病院移転問題について報告した

貧困の実態学び経験交流 —東灘区社保協

東灘区社保協は7月21日に神戸医薬研究所3階会議室で第13回総会を開催。21人が参加した。役員選出では支部幹事の口分田勝先生を代表幹事に再任した。

学習講演会では「東神戸病院・無料低額診療事業の取り組みから」と題して、東神戸病院のケースワーカーが報告。実例を通して生々しい貧困の実態と、生活保護申請への行政の対応の問題点などを学んだ。活動交流では、年金支給額の引き下げや消費税増税、県立こども病院移転問題など、医療・社会保障を取り巻く様々な課題が報告され、増税と社会保障削減を許さない運動を推進することを確認した。



実例をもとに地域の貧困の実情を学んだ



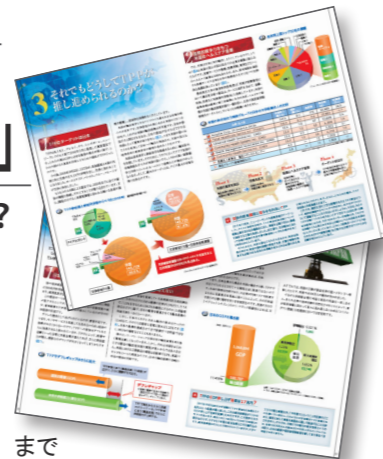
パンフレット 「TPPが医療を壊す」

TPPで日本国民は幸せになるのか?

TPP参入により日本の医療がどうなっていくのか、豊富なデータをもとに明らかにします

協会ホームページからご覧いただけます
<http://www.hhk.jp>

お問い合わせは協会政策部(TEL078-393-1807)まで



兵庫県保険医協会 神戸支部役員選挙の公示

兵庫県保険医協会 神戸支部支部長 田中 孝明

兵庫県保険医協会神戸支部内規(細則)協会役員等の選出規定の第3条の3、第9条の2および第17条により、神戸支部役員選挙の公示を行います。

【役職と定数】

支部長 1名 / 副支部長 若干名 / 幹事 若干名

【任期】 2年

【改選日時】 10月20日(土) 午後2時30分

神戸支部第33回総会/兵庫県保険医協会会議室

【立候補日時締切】 10月13日(土) 正午

【立候補届出の方法】

支部役員は、本人の届出、または会員の推薦による届出により候補者の資格を得ます。なお、推薦の場合は本人の承諾を必要とします。執行保・推薦希望者は、協会事務局までお申し出ください。用紙をお届けします。

開業医手作り
月替わり健康情報

健康情報テレホンサービス

TEL:0120-979-451

10月のテーマ

【月 曜】 使い捨てコンタクトレンズの注意点

【火 曜】 介護保険改定後の問題点

【水 曜】 積極的に受けよう インフルエンザワクチン

【木 曜】 内視鏡による消化器手術

【金土日】 妊娠と飲み薬の影響



患者さんにオススメください

支部ニュースへの投稿を募集しています

支部ニュースへの投稿を募集しています。

日常診療にかかわることや、主張、趣味のお話などお寄せください。



電話 078-393-1817/FAX 078-393-1802
e-mail ntm@doc-net.or.jp 担当:納富まで